

# 耕種農家はこんな方法で「堆肥の完熟度」をみています。

項目	評価方法	完熟に近い堆肥は
手ざわり	手で堆肥をぎゅっと握り、手をひらく	固まりづらい、サラサラしている
におい	アンモニア臭、糞尿臭はするか	あまりにおいがしない
浮遊物	堆肥を水に入れかき混ぜ、浮遊物があるか	ほとんどが沈殿し浮いてこない
コマツナの発芽率	土と堆肥を同量混ぜ、発芽するか	80%以上発芽する

( 堆肥の中央部分の深さ30センチのところから採取した堆肥で試す )

熟度の低い堆肥を販売した場合、相手の作物に障害が出たり発育を妨げたりするトラブルが起こります。まずはこの方法で自分の堆肥の熟度を判定してみましょう。

良質な堆肥は継続的なりピーターが付き、くちこみでその良さが広がります。



< 耕種農家が求める良質堆肥の条件 >

生育障害が起きない   悪臭がしない   価格が安い   扱いやすい など

## 良質堆肥の効果

「根張りがよくなった」  
 「食味が向上した」  
 「作物ががっちり育つ」  
 「収量がアップした」

など



資料：畜産環境アドバイザー養成研修会テキストより

## ホームページで堆肥の「販売情報」が公開できます。

青森県畜産協会のホームページでは堆肥の販売情報を無料で公開できるページを設置しています。情報を公開して、販売経路を広げてみませんか？

(但し、堆肥の成分分析と特殊肥料の届出を行っていることが条件となります。)

ホームページURL <http://aomori.lin.go.jp>

(お問合せは017 - 723 - 2775まで)

**堆肥は大切な「財産」の一つです。**